〒602-8580 京都市上京区新町上立売西入ル西大路町
TEL075-251-3185 ©同志社大学体育会機関紙
Doshisha Sports アトム
平成30年（2018） 夏季リーグ結果号
10/01 月曜日
http://doshisha-atom.net/
発行人 山本大輝
編集人 森戸典歌

同志社アトム

清水 頂点に立つ

進化の証し

第62回全日本学生空手道選手権大会◇2018年6月24日◇愛知県体育館◇全国に清水那月の名が刻まれた。涙をのんだ全日本から1年。課題であったメンタル面を克服すべく、自分なりの改善策を探った。技術と精神、共に精度を上げた清水の形は大舞台で強さを見せた。決勝ではスーパーリンペイを披露し、4―1と圧勝。優勝杯を手に笑顔を見せた。積み重ねてきた努力でつかみとった全日本女王の座だった。

清水は精神を研ぎ澄まし演武に挑む（撮影：安本夏望）
【切り込み写真】スーパーリンペイを披露する

会場中に響く拍手と歓声が清水を包み込んだ。「嬉しい。全然実感が湧いていない」。清水が手にしたのはこれまで歩んできた時間の証しであり、これからの自信となる優勝杯だった。

得意とするスーパーリンペイを決勝形に選んだ。背筋を伸ばし、鋭い目つきでコートに立つ。指先まで神経を張り巡らせた丁寧な動きから演武を始動した。四方から鋭び寄る敵の姿を頭に描き、力強い突きを繰り出す。終盤にはダイナミックな二段蹴りを決め、堂々の演武を披露した。判定の時、審判の合図と共に清水の勝利を告げる青旗が上がった。コートから去り仲間たちから迎えられると、張りつめていた表情は一気にほどけた。清水の顔には安堵の表情が広がっていた。

優勝の背景には、昨年の全日本学生選手権での悔しさがある。順調に勝ち進んだが、自信の無さが決勝で露呈し、あと一歩のところで優勝を逃した。「課題はメンタル面」。悔しさを胸に、明らかになった敗因と向き合った。取り組んだのはスポーツメンタルについての本を読むことだった。科学的な視点から捉え直すことで、試合に対しての気持ちは変化していった。試合前日は普段よりも早めに就寝していたが、いつも通りの生活を心がけた。すると、気持ちがリラックスし、緊張が自然となくなった。メンタルの調整方法をつかんだ清水の演武は、徐々に安定感を増していった。関西選手権で圧巻の優勝を収めると、勢いそのままに全日本の頂点まで上りつめた。「ちょっと強くなった気がする」。努力に裏打ちされた自信が、今の彼女を支えている。

チームメートからは頑張り屋と評される努力家だ。ハードスケジュールをも笑顔で乗りきり、日々空手道と向き合う。「まだまだ課題はたくさんある」。現状に満足しない向上心が清水を全日本の頂点まで導いた。技術と精神、共に進化し続ける彼女の可能性は無限に広がっている。清水にしか歩めない道を、自分の力で切り開いていく。（高松さやか）

◆清水那月（しみず・なつき）
1997年7月29日生まれ。群馬県出身。群馬県・高崎商科大学附属高校出身。166㌢。スポーツ健康科学部3年。

レイアウト　久保　吉紀

▼清水に関する記事は他にもQRコードでHPにアクセス
Follow us !!
DOSHISHA SPORTS ATOM

医療法人社団 石鎚会
石鎚会は同志社アスリートを応援しています！
毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学スポーツ健康科学部教授 北條達也先生が診察を担当されています。
救急告示病院・臨床研修指定病院
田辺中央病院
〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央六丁目1番地6
（近鉄新田辺駅から徒歩2分 JR京田辺駅から徒歩3分）
TEL 0774-63-1111
http://www.sekitetsukai.kyoto

レンタル着物で、京都の紅葉を。

着物レンタル
（各種プランと税抜き価格）
・ヘアセット無料
・新品足袋プレゼント
・「アトムを見た」で500円OFF
・本格プラン 6,000円 → 事前予約 4,500円
・極プラン 7,000円 → 事前予約 5,500円
・カップルプラン 8,000円 → 事前予約 7,500円
卒業式袴レンタル
当日写真パック（税抜き価格）
袴・着物・気付・ヘアセット・写真撮影込みで、55,000円
3名様以上でご予約されたお客様は、お一人様1000円割引

少林寺拳法

譲らなかった主将の座　3連覇

◆6月9日◆第56回少林寺拳法関西学生大会◆尼崎市記念公園ベイコム総合体育館（兵庫県）◆

同志社は計13部門で入賞。圧倒的とは言えない内容だったが、プレッシャーに打ち勝ち優勝に輝いた。その結果、3年連続で総合優勝を果たした。少林寺拳法部は「世界一」を目指しさらなる高みを目指す。

▲大会終了後、表彰状やメダルを手に集合写真に写る拳士たち

主将の涙

総合優勝の歓喜に包まれる中、静かに涙を流す1人の拳士がいた。前主将の高橋（文4）は「ホッとした。」と心境を吐露。安どの涙とともに喜びをかみしめた。その涙の裏には強豪校ならではの、圧勝しなければならないというプレッシャーがあった。

全国で名をはせ、昨年は世界の舞台でも功績を挙げた少林寺拳法部。前回の京都府大会でも圧倒的な強さで総合優勝を果たし、全国への切符を手にした。今大会も首位独走するかと思われた。しかし、部門成績は追手門学院大、関学大と拮抗（きっこう）。いつもと異い、確かな手応えを得られないまま総合成績の発表の時を迎えた。結果は計13部門で入賞し、見事3連覇を達成。主将の責任感も背負っていた高橋は、そっと胸をなで下ろした。

中でも総合優勝を支えた名コンビがいる。自由組演武女子二段以上の部で1位に輝いた、稲垣・橋本だ。前回大会も組演武で最優秀賞を獲得したばかり。「お互いのことをよくわかっている」（稲垣）。得意・不得意を理解し補い合いながら、日々練習に励んできた。その中で築き上げた信頼関係が、息ぴったりの演武を生み出した。小柄な体からは想像できない迫力と指先まで神経の行き届いた繊細さは見る者を魅了する。一発勝負という緊張感はあったものの、堂々の1位入賞となった。

関西の覇者が目指すのは真の世界一

更に上へ

最後まで総合優勝を確信できなかった今大会。決してぎりぎりの勝利には満足できない。彼らのスローガンは、部の雰囲気や練習の効率性を含め、全てにおいて『世界一の部』。常に上を目指す向上心こそが強さのゆえんだ。

「胸を張って1位と言えるように」（高橋）次に待つ全国大会に向け拳士一人一人が個を磨き、全員で正真正銘の頂点をつかみ取る。

（岡本莉奈）

◆同志社の入賞拳士　総合成績1位！

組演武の部	男子茶帯の部	瀬田（心理2）・中村（生命2）	2位
		南（社2）・吉田（スポ2）	3位
		赤松（政策2）・岡崎（法2）	6位
	女子初段の部	船岡（生命3）・三浦（文2）	2位
	男子初段の部	下森田（理工3）・矢崎（生命3）	2位
		小宮（法3）・高橋（理工3）	6位
	女子二段以上の部	稲垣（スポ2）・橋本（同女2）	1位
	男子二段以上の部	寺島（理工3）・菱邉（経済3）	4位
	男女有段の部	柴原（スポ3）・後藤（心理2）	1位
	団体演武の部	同志社大学A	1位
準備の部	女子の部	柴原	3位
	男子軽量級の部	寺島	2位
		武内（理工4）	3位

▶少林寺拳法部の歩み

少林寺拳法は、1947年に日本の武道家・宗道臣が作り出した人づくりの行である。同志社大学では1963年に創始者自らの「少林寺拳法部を作ってみないか」という言葉をきっかけに、学生有志により活動が始まった。1967年、3年という異例のスピードで同好会から体育会への昇格を果たした。1986年、真誠館の建設と同時に専有道場が作られた。現在は第58代の1年生を迎え入れ、活動している。

◆景山真衣（かげやま・まい）政策学部1年。賢明女子学院高出身。参段。

憧れの先輩を追いかけて

「私もこんな風になりたい」。山本の入部のきっかけは、高校時代に兵庫県大会で稲垣の姿を見たことだ。迫力ある演武に心を奪われ、追うような形で同志社の門を叩いた。そして今大会、憧れの先輩と共に団体演武のメンバーに選出された。高校より高い技術が求められる中で、先輩から指導を受けながら稽古に励んだ。その結果、入部2ヶ月ながら上級生達に引けを取らない堂々の演武を披露した。

中学高校は、同じく団体演武のメンバーに選ばれた景山と共に練習してきた。景山と組んだ組演武では兵庫県大会で優勝、全国大会で入賞と、その実力はお墨付き。「良き友であり、最大のライバル。いつも切磋琢磨（せっさたくま）している」（景山）。大学でも2人そろって同じ場所で、少林寺拳法に向き合っている。

大学での目標を「世界一になること」と、山本は照れながらも真剣な眼差しで語った。その目標は決して遠くはない。全国の舞台でも活躍する先輩から多くを吸収しながら、戦友・景山と同志社を引っ張る存在となる。

◆山本奈七（やまもと・なな）スポーツ健康科学部1年。賢明女子学院高出身。参段。

▶少林寺拳法部の歩み

少林寺拳法は、1947年に日本の武道家・宗道臣が作り出した人づくりの行である。同志社大学では1963年に創始者自らの「少林寺拳法部を作ってみないか」という言葉をきっかけに、学生有志により活動が始まった。1967年、3年という異例のスピードで同好会から体育会への昇格を果たした。1986年、真誠館の建設と同時に専有道場が作られた。現在は第58代の1年生を迎え入れ、活動している。

ゴールへ向かう縄田・ジャック・スパロウ

◆ジャック・スパロウ

2006年5月30日生まれ
アイルランド出身。品種はアイリッシュスポーツホース。人懐っこく、甘えん坊だが馬場では気弱な一面も。

個人結果表

順位	選手名	大学名	総減点
①	縄田　雄飛	同志社	36.0
②	三村　勇人	京産大	42.0
③	中村　大樹	関　大	44.5
④	原田　広夢	関学大	45.6
③	松下　奈央	関学大	48.6

関西学生賞典総合馬術大会

6月30日～7月1日
於・三木ホースランドパーク（兵庫県）

日本一　縄田が導け

勝負の秋へ。馬術部主将が勇み立つ。

先日行われた関西学生賞典総合馬術大会で主将・縄田（スポ4）が躍動した。特に練習してきたと自負する馬場馬術競技で大会は開幕した。幸先よく減点0をたたき出し波に乗った。続く障害馬術競技や例年苦戦していたクロスカントリーでも減点0を記録。この結果、初優勝を果たし団体3位入賞にも貢献した。

「ここが目標ではない」。全日学進出を決めた主将は次のステージを見据えていた。かねてから目標にしていたのは全日学での優勝。今大会はあくまで通過点に過ぎなかった。

最後の大会になる全日学へ懸ける思いは強い。主将として団体にはより一層の強い思いがある。「個人より団体の（結果の）ほうが嬉しい」。その言葉はキャプテンシーの表れだ。秋の全日学へ残された時間はわずか。チームの大黒柱が真の目標へ走り続ける。

（内藤男）

縄田のコメント

半年もないのでまずは万全の体制を整えます。総合は4人で団体上位を目標に、障害だけじゃないぞってところを全国に見せたい。個人より団体の方が嬉しいので、団体優勝できるように僕もサポートしていきたいです。

ラクロス部女子

◆8・18　第29回関西リーグ戦【宇治池球技場（京都府）】

今年も全国への切符をかけた熱い戦いが始まった。2戦目で、これまで勝ち続けてきた立命大に6－8で無念の敗北を喫した。関西での圧倒的な勝利を意識してきたチームにとって悔しい敗戦となった。

試合をふり返り、キャプテン吉田は「やりたいことは明確にあるのにまだやりきれてない。ツメが甘い」と課題を語った。目指すのは、個人より皆で1点を取るアタック、積極的にボールを奪う強気のディフェンスだ。

目標の全国制覇には関西優勝が必須の条件となる。残りのリーグ戦では、彼女たちの目指すラクロスを形にしなければならない。全国制覇まで、彼女たちに立ち止まる時間は残されていない。

4年生涙の引退

日が沈んだコートでチームの大黒柱が熱い戦いを繰り広げた。大学対抗戦4回戦対中大、同志社は追い込まれていた。せん滅戦形式で行われ、中大が2勝。同志社の勝利には、3番手の古田（商4）新子（スポ4）の3連勝が必要となった。「自分とペアを信じてやるしかない」（新子）。4年生としての意地とチームの期待を背負い、逆境に打ち勝つ力強いプレーを続けた。

一球一球に想いを込め、安定したゲーム運びで4連勝。力闘にチームの士気も高まる。残る試合は、大将ペアとの3次戦。2人ならやってくれる、願いを込めて力の限り声を出した。「後ろを向く度、鳥肌が立つほどみんなが応援を頑張ってくれていた」（新子）。仲間の声援に後押しされポイントを重ねる。勢いに乗り、6－3－1で迎えた5ゲーム目。2人のボレーでついに勝利まで2点に迫る。だが次の1点で状況が一変する。1点を返され2－2になるとミスを連発してしまう。あっという間にファイナルゲームまで持ち込まれ、勢いを取り戻せず3－4で敗北。ベスト16に終わった。

ベスト4入りの常連校である同志社にとって、悔しい結果となった。しかしチームがみせた団結力、主将ペアの勝利への執着心は圧巻だった。最後までひたむきに応援を続けたチーム、がむしゃらに戦う2人の姿が心に深く焼き付いた。ソフトテニス部の声が夕暮れの静かなコートに響いていた。

（由良菜子）

◀悔しさを隠し切れない古田・新子

驚異の追い上げ、1歩届かず

第74回全日本学生ソフトテニス大会
8月6日～11日
於・浦安市総合公園テニスコート（千葉県）ほか

柔道部

◆6・23・24　全日本学生柔道優勝大会【日本武道館（東京都）】

関西8強入りを果たし、全国大会に挑んだ。日本武道の聖地で熱い試合が行われた。

1回戦を快勝し、迎えた北陸大との2回戦。先鋒・鴨崎（心理1）が相手を引き寄せ、素早く釣込腰をかけ、勝利した。五将・大野（社1）が反則負けするが、同志社のペースが崩れることはなかった。後続が冷静な試合運びで次々と技を決めた。大将・村田（スポ2）は相手の体勢を崩し、一気に払い巻き込みをかけ、優勢勝ち。4－1で北陸大を制した。続く3回戦は猛者日体大相手に果敢に攻めたが、一本も取ることができなかった。0－6で完敗し、悔しくも全国大会をベスト16で終えた。

◀試合後笑顔がこぼれる上岡・三輪

新エースペア堂々の8強

西カレで優勝した上岡（スポ1）・三輪（商2）の新エースペアは全日本の舞台でも躍動。連戦で疲れも残る中、見事ベスト8入りを果たした。伸びしろの計り知れない2人には今後も目が離せない。

サッカー部女子

◆6・21　関西学生女子サッカー春季リーグ2部5位決定戦【同志社大学京田辺グラウンド】

京都教大に2－0で勝利し、5位で今シーズンを終えた。昨年の秋リーグから順位を上げるという目標を達成した。前半12分、竹田（文情1）はボールを持つと徹底マークを巧妙な足さばきでかわし、先制点を奪取した。後半も再び竹田が持ち前の突破力でシュートまで流れを持ち込む。追加点を決め、勝利へ導いた。

人数がそろい、今年から年間を通して公式戦に出場できるようになった。選手たちは確実に成長している。また1年生エースの加入により、今後の成績にも期待がかかる。勢いが増した同志社なでしこの新たな歴史が動き出した。

▼試合前整列する同志社イレブン

紙器用板紙全般
大和板紙株式会社
DAIWA ITAGAMI
同志社スポーツユニオン名誉会長
取締役社長　北村光雄
（昭和27年度商学部卒業）
本社工場　〒582-0004 大阪府柏原市河原町5-32
電話　柏原(0729)71-1445 代表
FAX(0729)71-1449

同志社スポーツユニオン
オフィシャルホームページ
www.doshisha-su.com
HPを通して同志社スポーツのご支援を下さる
ウェブサイトサポーター募集中！　年間 5,000円
お問い合わせ・お申し込み
〒610-0394　京田辺市多々羅都谷1-3
同志社スポーツユニオン事務局
TEL：(0774) 65-7418
E-mail：jt-lsport@mail.doshisha.ac.jp

何度見ても笑顔アルバム作ろう
卒業アルバム.com
少部数 OK!（5冊～）
3,660円
とっても嬉しい格安価格!!
1回の飲み会代で作れちゃう!
http://www.sotugyoalbum.com
クラブ・サークルなど仲間で作る思い出アルバム！
詳しくは『夢ふぉと』で検索

KYOLITE
代表取締役会長　佐野修弘（柔道部OB・昭和36商卒）
株式会社 キョーライト　株式会社 キョーテック
本社　〒600-8814　京都市下京区五条通西新町角
TEL.075(311)6101代　FAX.075(321)0567

伝えたい瞬間がここに。お問い合わせはアトム http://doshisha-atom.net/ まで
年間購読料 ¥2,000
同志社スポーツアトム編集局　定期購読受付中

スポーツブルとアトムのコラボ始まります
各部の注目選手が掲載予定
10/1 サイトオープン
https://sportsbull.jp/

レイアウト　久保　孝太

大逆転から4強入り

明大・荒川沈めた末廣

◇8月17～19日◇全日本大学対抗選手権自転車競技大会◇伊豆ベロドローム(静岡県)◇ 競輪(ケイリン)の下克上や！ 予選15位からの劣勢も物ともせず、何度も敗れた難敵に粘り勝った。その後も難逆を果たし、全国4位入賞。1年間の努力が実り、大舞台で健闘した。来季のチームを引っ張る男に今後も期待がかかる。

ゴールへ駆ける末廣

劣勢なんの 会場沸かせた下克上

リードして迎えた最後の直線。迫り来る相手を背に、最後は思い切りハンドルを投げた。格上相手に紙一重の差で勝負を決めた。

16人中15位での予選通過となり、8分の1決勝は予選2位の荒川(明大)との対決が決まった。昨年のインカレ、今年の全日本トラックで敗れた相手は、200㍍での学連記録も保持。予選でのタイム差は0・6秒と大きく開いていた。その差を埋めるため、自身の長所であるダッシュ力や、加速力を生かし、早めに仕掛ける戦略をとった。「相手の癖などは理解していた」。2周目に入った瞬間、相手の隙を突き内側から仕掛ける。カ勝負に持ち込まれる最後の直線を前に、優位なレース展開を作り上げた。まさかの下克上に、観客席からは大きな歓声が上がった。

成長途上… 来季はさらに上へ

ベスト4をかけた戦いでも、思い通りに展開し勝利をつかんだが、その後のレースでは実力の差を見せつけられた。1000㍍でのレースを得意とする相手に対し、積極的に仕掛けて前に出たものの、終盤に差し切られ連敗。4位入賞で今大会を終えた。「結果としては健闘できたが、悔しい気持ちが強い」。今年は自身の持ちタイムを大幅に伸ばした中での挑戦だったが、長い距離を踏める相手に回した。来季に向け「さらに1000㍍(のタイム)を伸ばしていきたい」と語る。ダッシュ力に加え、脚を持たせることができれば、戦術の幅もおのずと広がることだろう。

ここ2年、全国の舞台で存在感を見せるトラックチーム。来季こそは表彰台での笑顔を見たい。インカレにおいて、同志社勢は優勝から61年遠ざかっている。新たな歴史を刻むため、末廣はしゃかりきにペダルを踏む。

(前畑文路)

◆末廣(すえひろ)・かいり◆1998年7月1日。兵庫県・三田学園高校。174㌢・74㌔。商学部2年。

自転車競技のルール

自転車競技の花形種目と言われているスプリント競技。予選は200㍍のタイムを競い、本選では250㍍のトラック3周回で先着した選手の勝利となる。相手をけん制し合いながら位置取りを行なう駆け引きや、最後の直線にかけてのスプリント合戦がレースの見どころだ。

◆男子スプリント予選◆

順位	選手名	大学	タイム
1	中野 慎詞	早大	10.291
2	荒川 仁	明大	10.314
⋮			
15	末廣 快理	同志社	10.922

予選15位で通過！

◆男子スプリント 1/8 決勝◆

選手名	大学	タイム	勝敗
末廣 快理	同志社	10.875	○
荒川 仁	明大	―	●

予選2位の荒川を倒し4分の1決

◆末廣の以降の結果◆

試合	選手名	大学	勝敗
1/4決	田中 克尚	早大	○
1/2決	坂本 紘規	日大	●
3-4決	阿部 将大	鹿屋体大	●

さらなる高みへ

◆9・2 全日本大学対抗選手権自転車競技大会【大町市特設周回コース】

ラストスパートで力の限り、ペダルを踏んだ。最後の力を出し切り、初舞台のインカレで3位ゴールイン。女子ロードレースで、同志社としては6年ぶりに、表彰台に登り、笑顔を見せた。

昨年同様8位入賞 3人で成し遂げたチームスプリント

昨年8位入賞を果たした喜びを、もう一度。宇佐美(社4)末廣、島(政策2)が昨年と同様、3人で本腰を入れて挑んだ、インカレ2日目。今年も見事8位入賞の快走を見せた。

チームスプリントは走順によって距離が変わり、それに伴い走り方も異なる。個々の状況に応じたベストな状態を生かすため、直前まで行われた合宿を通し試行錯誤を繰り返した。その結果、1走目にスタートから加速を生かせる末廣。2走目には末廣の速いスピードを維持するため宇佐美が。そして、中距離を得意とする島が3走目を務めた。

昨年は7位とのタイム差が大きかったのに対し、今年はわずか0・1秒に縮め47秒405とベストを更新した。「今日出せる力をみんなが出し切った結果」(宇佐美)。1年間力を注ぎ練習を重ねてきただけあり、素直な喜びの表情を見せた。

来年は宇佐美が引退し新たなメンバーで挑む。不安を語る一方、「末廣と一緒に後輩を引っ張り上げていきたい」(島)と意気込んだ。これから同志社のトラック競技を担う2人。「確実にレベルアップしていると思う」と宇佐美も期待を寄せる。今年以上の結果を得るため、万里一空、再編成が始まる。

▲左から順に末廣、宇佐美、島

レスリング部

◆6・30～7・1 平成30年度西日本学生レスリング新人選手権大会【堺市立金岡公園体育館(大阪府)】

グレコローマンスタイル72㌔級で為房(法2)、フリースタイル97㌔級で實諸(商2)が優勝した。

為房は決勝で大技のリフトを2回決め、11―0で圧勝した。怪我の影響で結果が出せない日々が続いた中、つかんだ優勝だった。

仲間の勝利に火をつけられた實諸。決勝戦、序盤立て続けに点を取られリードを許すも、すぐさま逆転に成功。14―4で勝利を飾った。

「2人で優勝したらかっこいいじゃん、やったろか」。為房の優勝後、交わされた言葉は現実となった。

女子ソフト部

◆6・30 第70回全日本総合女子ソフトボール選手権大会 近畿予選会・対大阪青山大【山城総合運動公園野球場(京都府)】

ホームベースが遠かった。2回、3回は三塁まで走者を進めるも、後続が倒れ得点には至らなかった。両者無得点のまま迎えた4回、試合は動いた。2死二塁から中前適時打を放たれ、大阪青山大に先制点を許してしまう。流れを奪えないまま、0―4で初戦敗退に終わった。

前主将・重富スポ4は、チームの課題に「1球への執着心」を挙げた。「ここで絶対捕る、打つという気持ちが必要」。個人のポテンシャルは高い。それを生かすために 精神面を強化し、1部リーグ復帰を目指す。

重富めぐみ

前主将から後輩たちへ

後輩たちには絶対にインカレ、西カレに行ってほしい。秋もチームに残るからには、自分が学んだことを教えて、下級生のチーム作りに関わっていきたい。

3年ぶり男女アベック優勝

第41回 関西学生アーチェリーフィールド選手権大会 於・白梅スポーツクラブ 8月21・22日 (京都府)

▶表彰状を持つ田中、行場

昔段の会場とは打って変わり、フィールドアーチェリーは山の中で行なわれる。自然の地形に合わせて標的が設置されるため、足場が悪い中、行射しなければならない。苦戦しながらも4年生が奮闘し、3年ぶりにアベック優勝を達成した。

2年前、初出場で優勝を果たした田中。だが、インカレでは思うように行射出来ず、射つことに恐怖心を覚えてしまった。克服するため押し手のトレーニングに励み、2年ぶりにフィールドへ戻ってきた。「恐怖心がフラッシュバックしそうになったけど、心を鬼にして射った」(田中)。トラウマを乗り越え再び頂点に立った。

男子の部は、初出場の行場が33位で予選を通過した。準決勝では好調の光永と対戦。リードを許すも最終ポストで満点をたたき出し逆転勝利を収めた。勢いそのままに決勝では5点リードで初の優勝をつかんだ。

男女ともに新たなタイトルを手にした。4年生の集大成をみせ、最高の結果で今大会に名前を刻んだ。

(大石きらり)

◆アーチェリーフィールド選手権男子決勝◆

順位	選手名	大学	準決勝	三決	決勝
1	行場 聖悟(文4)	同志社	43	―	47
2	原田 拓実	阪大	39	―	42
3	大隅 一樹(社2)	同志社	38	57	―
4	光永 嶺(商2)	同志社	41	55	―

◆アーチェリーフィールド選手権女子決勝◆

順位	選手名	大学	準決勝	三決	決勝
1	田中 仁菜(文4)	同志社	47	―	49
2	椙村 さくら(文4)	同志社	44	―	42
3	鐘ヶ江 瑞稀	阪大	33	44	―
4	辻 未来	摂南大	29	39	―

陸上競技部

◆6・15～17 2018日本学生陸上競技個人選手権大会 【Shonan BMWスタジアム平塚(神奈川県)】

女子100㍍Hに躍進を遂げている選手がいる。平賀礼子(商3)はトップクラスの選手に名を連ねた。

予選は実力を発揮し、安定した走りを見せた。13秒93という好成績を収め、準決勝に駒を進めた。8人中7人が13秒台を出すハイペースなレースの中、自己ベスト13秒72を叩き出し、決勝に進出した。この記録が日本選手権A標準を上回り、来年の日本陸上競技選手権大会の出場資格を得た。「切ろうと思っていたので目標を達成できた」。準決勝レースで会心の成績を残した。初めての決勝では準決勝での勢いのまま、6位入賞を果たした。今年に入り、着々と自己ベストを更新している。4月の京都インカレから、3ヶ月間で3度自身の記録を塗り替えた。「まだまだいける」。確かな手応えを胸に、自己最高の記録を目指す。

平賀の過去のタイム

年	月日	大会名	タイム
2018	6/15	全日本個人	13" 72
2018	5/10	関西インカレ	13" 82
2018	4/9	京都インカレ	14" 08
2017	9/14	新人戦	14" 26

初舞台でインカレ3位入賞！

▶左顔で賞状を持つ吉田(スポー)

1周目を終え、先頭集団はスタート22人から8名に絞られた。その後4名の集団を中心にレースは続いた。「完走を目的に遅れないことを意識した」。コースのほとんどが登り坂と下り坂で、全国大会にふさわしい、厳しい構成となっていた。中盤、他選手が登り坂で引き離されていくなか、吉田は坂で強みを見せた。ホビークラスではあるが中学生の頃から、全国有数のヒルクライムレース(注1)で好成績を収めてきた彼女は、高低差100㍍を超えるコースにもしっかりと対応した。初大会で登り坂の構成が多かったことが、吉田にとっては、幸運だった。一時は集団から離されたものの、意地を見せ坂で再び持ち直し、見事3位でゴールを果たした。

強豪選手がひしめく中で、堂々の3位。ゴール前では他大学の選手たちも驚きの声をあげた。来季からコンスタントに試合に出場する予定だ。「あの子誰？」ではなく、「あ～あの子！」と言ってもらえるように頑張りたい」。相手からのマークもきつくなることが予想されるが、この成績を自信に変えてさらなる高みを目指す。(注1)山の麓から頂上まで走る、登り坂のみで構成されたレース

春季リーグ戦結果

関西学生リーグ 於・鳥谷天学、関西大学 5月6日～6月24日

激闘を制す

日付	対戦大学	スコア
5/13	大商大	O5－4
5/20	近　大	×1－8
6/3	芦屋大	×3－6
6/10	関　大	O6－3
6/24	関学大	O6－3
5試合3勝2敗		3位

全員ボクシングでもぎとった勝利

▶勝利に喜ぶ森下(スポ2)

まさに手に汗握る熱い戦い。強豪・大商大を倒すことは悲願だった。この一戦を物にできれば、同志社は夢の関西制覇に大きく前進できる。立ちはだかる高い壁を前に同志社陣営は声援で圧倒していた。

試合開始のゴングが鳴る。精鋭集団をなかなか切り崩せず、あっという間に追い詰められてしまう。もう後がない同志社。

ここでリングに上がったのは森下。リーチを生かして相手と距離を取り、一瞬の隙を狙い打つ。彼の重い拳がそれまでの悪い流れを一変させた。同点で最終戦を任されたのは北山(商2)。運命の一戦を前に会場のボルテージは最高潮に達した。流れをつかんで離さず、勝負を決めた。勢いそのままにリーグ戦を駆け抜け、結果は3位入賞。関西制覇は果たせなかったものの4年ぶりの快挙だ。雌を掴っていたのはまだ若い2年生。団体メンバー9人のうち6人を占めることもあった。なかでもひときわ大暴れしたのが森下だった。昨季鮮烈デビューを飾った怪物ルーキーは今季も期待に応えてくれた。同志社勢で唯一、全5試合中無敗。森下の拳は次々に相手を貫いた。

強さの秘密はそのチーム力。下級生が支えるチームと思われがちだが、柱となったのは4年生だ。会場に響く声援は4年間そのものを象徴していた。運命の一戦は母の日だった。この快挙は最高の贈り物になったのではないだろうか。

(三好陸)

レイアウト　中川　海太

広告主募集中！！

見積もり、ご相談承ります

お問い合わせは下記連絡フォームまで

http:/doshisha-atom.net/ask/index.php

今出川編集局　〒602-8580
京都市上京区上立売新町西入ル西大路町61-1

京田辺編集局　〒610-0394
京田辺市多々羅都谷1-3

ATOM アトム あとむ 아토무

atom HP 原子 QR

アトムのホームページを見て欲しい。
日本で活躍する選手の姿が、
そこにはある。
いずれは世界へ飛び出す選手の今が、
そこにはある。

アスリート食知ってますか

～ある日の献立～
・チキン香草焼き　・4種豆のごま和え
・キャベツスープ煮　・味付けのり
・黒ごもり豆腐　・ライスL(350g)

スポーツ健康科学部 木村祐子先生が毎食献立を立てています

・同志社アスリートを食で支えるプロジェクト
・体育会の学生限定
・1食850円
・紫苑館食堂で利用できます
・火曜から金曜日の20時から22時まで利用可能(要予約)
・献立は学食のメニューの中から組まれるため、栄養面は完璧です！

紫苑館食堂へGO！

西日本居合道選王座奪還

「強い同志社みせつけた」

まさかの敗退から1年

京大戦で演武をみせる日笠(理工3)

◇7・1◇第35回西日本学生居合道演武大会◇龍谷大学深草キャンパス総合体育館(京都府)

古豪が西の王座に返り咲いた。7連覇を逃した夏から1年。王者同志社は新たな歴史を刻み始める。

頂きまでの道

蒸し風呂のような体育館、差し込む光が剣士達の汗に反射し、無音の世界に広がる。上げられた5本の旗とともに、会場は凱旋(がいせん)を祝う拍手で沸いた。優勝を手に退場する剣士達の顔は緩むことなく、最後まで王者としての姿勢を貫いた。準決勝敗退に終わったあの夏から1年。止まった時計の針は、再び時を刻み始めた。

シードで登場した2回戦から、復活を予見させた。立命大を相手に先鋒、次鋒、中堅まで全員が3本の旗を取り勝利を決める。その後の副将、大将も勝利し5―0で完勝した。

迎えた準決勝、同志社と共に西の双璧をなす京大が立ちはだかった。昨年は2度対戦するも白星なし。期待と不安が入り交じる中、主将の日笠は、ベストを尽くせば絶対に勝てる。リベンジマッチを楽しもう」とチームを鼓舞した。

副将までは両者互角の戦いだった。取られては取り返す。2―2で大将戦までもつれ込むも、豊原(文4)が堂々の演武を見せた。刀を抜き、振り、突く。納刀して礼。2本の旗を取り勝利を決めた。応援席で部員が手を取り合い、張り詰めた会場に暖かな空気が流れ込む。昨年の全日本、同じく準決勝で勝敗を委ねられた豊原は京大に完敗。涙をのんだあの日の雪辱と共にチームを勝利に導いた。

山場を越えた同志社の勢いは誰にも止められない。決勝の京都橘大戦は5人全員が白星で勝利。圧倒的な演武で大会を締めくくった。

奪還への旅路

奪還。追われる側ではなく追う側として稽古にいそしんできた。この姿勢が剣士の闘志を燃やし、今回の結果につながったと日笠は語る。「後輩にやっと強い同志社を見せることができた」。奪い返した栄冠を手に、新たなスタートラインに立った。

次は全日本。昨年失ったもう1つの栄光を取り戻す旅が始まる。「全試合完封で優勝する」。差し込んだ一筋の光を頼りに、同志社大学居合道部は真の復権への歩みを進める。

(高里陽太)

表彰式後喜びをあらわにする団体戦メンバー

前主将築いた勝利への道

チームが優勝を目指すべく1つになれた要因には前回大会を経験している勝田の尽力があった。「先輩の粘り強い指導のおかげで毎日道場に通うことができた。感謝したい(日笠)」。

迎えた準決勝では次鋒の勝田、中堅の日笠の新旧主将コンビが連続で白星を挙げた。日笠は団体戦初出場だったが勝田が前回出場した経験を生かし導いた。2人の活躍により流れをつかんだ同志社は見事京大戦を勝利で飾った。勝田が主将を務めた昨年は、タイトルを1つも獲得できなかっただけに「絶対に取り戻す(勝田)」と挑んだ今大会。勝田の貢献が勝利を呼び込んだ。

歴代関西王者	
第28回	同志社
第29回	同志社
第30回	同志社
第31回	同志社
第32回	同志社
第33回	同志社
第34回	京都大
第35回	同志社

運命を変えた京大戦団体メンバー

各大学8人で選抜メンバーが構成され、そのうち5人が各試合に出場する。同志社は慣例的に監督の采配で毎試合のメンバーを選出する。今大会最大の山場を越えるため、ベストメンバーでライバルに挑んだ。

先鋒・伊吹莉奈(商4) 負 1―2
次鋒・勝田裕哉(理工4) 勝 2―1
中堅・日笠倫太郎(理工3) 勝 3―0
副将・塚本祥子(生命3) 負 1―2
大将・豊原祐未(文4) 勝 2―1

第31回全国大学選抜選手権大会

日本拳法部

7月8日 於・大田区総合体育館(東京都)

全国の強豪が同志社の拳士に立ちはだかった。華々決勝で早大に挑んだが敗北し、ベスト8となった。

終始相手にペースを握られた。先鋒・巴山(法4)が先制できず敗れた。連敗し0―2と追い込まれた。佐竹(経3)の勝利も続くことができなかった。副将戦を落とし、大将戦を前に華々決勝敗退が決まった。

ベスト8と低迷した。接戦に持ち込んでも勝ちきることができなかった。「差はつまってきている」(中田)。しかし、目標の「日本一」にはまだ及ばない。強豪を破るには一本を取り切る力が必要となる。

第70回全日本学生新体操選手権大会

体操競技部

8月17日～19日 於・高崎アリーナ(群馬県)

種目別決勝のクラブで堀が3位に輝き、全日本で初めて入賞を果たした。

堀の本領が発揮された。「可もない状態だったので、攻めの演技をすることができた」。JAPANの出場権がかかった個人総合と比べて、手具さばきと体のキレは格段に良くなった。攻めの姿勢が評価され、順位は5位から3位へと上昇した。

今季、堀自身が初めて納得いく演技をすることができた。演技後、珍しく見せた堀の笑顔が満足感を物語っていた。

◆種目別決勝クラブ順位表◆

順位	選手名	大学
1位	安藤梨友	青森大
2位	福永将司	国士舘大
3位	堀孝輔(スポ2)	同志社
4位	佐久本歩夢	青森大
5位	川東拓斗	国士舘大

未来を担う

「誰もが認める演武を」次世代の剣士が期待を胸に新たな舞台へ

2年生が大活躍

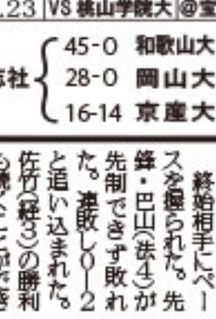
団体メンバーに選出も

西日本制覇の陰には2人の輝く剣士の存在があった。2年生ながら大会メンバーに選ばれた注目株だ。2年生からは昨年、一昨年と合わせて1人しか選ばれなかったが、今年は2人が選出された。

元家は団体戦初戦での出場を果たした。強豪立命大相手に上級生がメンバーに名を連ねる中、元家が大将に指名された「自分のベストを発揮することができた」と語り、3―0で勝利を収めた。見事チームを優勝へと勢いづけた。

上田(法2)も注目の剣士の1人である。惜しくも団体戦での出場はなかったが、同志社の未来を担う有望株だ。その実力が評価され今回強化練習の参加を果たした。張りつめた雰囲気の中、技術面、精神面で大きく進歩した。そして見事学年別個人戦で優秀演武賞を獲得。これからの活躍を期待させる見事な演武だった。

前人未到の全日本大会連覇へ。連覇を目指すには全日本大会での王座への返り咲きは必須である。王座奪還、そして連覇を果たすために、今回選ばれた2人がチームの軸となり引っ張っていく。今後の活躍に注目だ。


貫禄な自星をあげた元家(スポ2)

アメリカンフットボール部

Div.1昇格を目指し開幕戦白星発進

関西学生アメリカンフットボールリーグDiv.2

9月1日 於・EXPO FLASH FIELD(大阪府)

同志社アメフトにとって勝負のシーズンが幕を開けた。リーグ初戦、和歌山大に完封勝利。手堅く1勝を得た。持ち味であるラン攻撃がさく裂し、45―0と大量得点で勝利した。立役者となったのは、怪我からの復帰を果たした主将の森脇(文情4)だ。相手を巧みにブロックし、バックスの走路を開けた。

昨秋、入替戦で敗退し、Div.2への降格を余儀なくされた。1年での復帰に燃える彼らにとって、この勝利は通過点に過ぎない。「常に全力で戦い、必ず昇格を果たす」(森脇)。もう一度夢の舞台へと帰るため、勝利へ向けて突き進む。

試合日	相手	場所
10.14	VS 京都府立大	@王子スタジアム（兵庫県）
10.28	VS 神戸学院大	@王子スタジアム（兵庫県）
11.10	VS 阪大	@EXPO FLASH FIELD(大阪府)
11.23	VS 桃山学院大	@宝が池球技場（京都府）

同志社 45-0 和歌山大 / 28-0 岡山大 / 16-14 京産大

関西リーグ順位 (9月23日現在)			
1位	桃山学院大	5位	阪大
2位	同志社	6位	京都府立大
3位	神戸学院大	7位	和歌山大
4位	京産大	8位	岡山大

健闘見せた!!世界12位

トライアスロン部

ITU世界デュアスロン選手権

於・フュン島(デンマーク) 7月6日

デュアスロンとはランとバイクだけの戦いだ。世界各国で活躍する選手がデンマークに集った。

レースが始まり、最初のランから西村の強さを世界に見せつけた。ランラップ自己ベストを更新し、6位でトランジに入った。制限時間によるプレッシャーもあり全力で走り抜いたが、代わりに心拍数が上がった。トランジの行動に遅れが生じ、トップのバイクパックを逃した。バイクで足のつりが止まらず、毎コーナーでパックから引き離された。体力の消耗に苦しみながらも走り切り、11位で最後のランをスタートした。力を振り絞った初めのランとバイクを終え、身体が重かった。前の選手と18秒の差をつけられ、12位でゴールテープを切った。

今回得られた課題はトランジの速さだ。種目から次種目への切り替えの数秒間が順位を大きく変動させる。「練習ではできても、レースではそうはいかない。」と1位と10秒差をつけられた今レースの苦悩を語った。トランジでのタイムを詰めることが成長の鍵となる。

バイクで粘りを強さ見せる西村(法2)

ラン自己ベスト更新

観技を始めて1年で目標の世界大会出場を早くも果たした。「完走できたことがただ嬉しい」。しかし本来の目標は、トライアスロンでインカレに出場し上位に食い込むこと。「今回の経験を生かしてトライアスロンにつなげたい。」と意気込んでいる。彼の成長は止まることを知らない。

(清水愛結花)

レイアウト　西村　百乃

初代女王・宍戸インカレ200メートルペアで4連覇

新たなペアで打ち立てた金字塔

8月28日～9月2日

第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会

於・木場潟カヌー競技場(石川県)

WK-2 200メートル

誰よりも早くゴールする。そんなシンプルなことが、何よりも難しい。宍戸はこの種目が始まってから4年間、ずっとそれを成し遂げてきた。

インカレで200㍍競技が行われるようになったのは宍戸が1年生の時だ。先輩である山本(スポ卒)とのペアで初代女王に輝くとそのまま2人で3連覇を達成した。今季宍戸は新たに五十嵐とペアを組み、4連覇に挑んだ。

決勝は理想のレース展開とはいかなかった。スタートと同時に前に出たかったが、遅れを取ってしまう。それでも宍戸は落ち着いていた。持ち味であるピッチの速さを存分に発揮し、他艇に追いすがる。五十嵐も「(宍戸に)ついていくしかない」と懸命にこいだ。

出遅れていた2人が前に出てくる。チームのボルテージも最高潮だ。勝利は見えた。大きな期待を背に、彼女たちは誰よりも早くゴールにたどり着いた。

決勝で息を合わせてこぐ宍戸(スポ4)と五十嵐(スポ3)

予想外の展開も…冷静さ失わず

喜びを爆発させ、2人は固い握手をした。彼女が達成した4連覇の輝きは、決して失われることはない。宍戸は笑顔で最後のインカレを終えた。

(名倉 幸)

今大会の結果		
種目	結果	選手
WK-2 200㍍	優勝	宍戸・五十嵐ペア
WK-2 200㍍	準優勝	鹿毛え(スポ4)・白藤(スポ1)ペア
WK-4 500㍍	準優勝	宍戸・五十嵐・渡金(スポ2)・佐藤
WK-1 500㍍	3位	宍戸
K-2 200㍍	優勝	村野(スポ3)・木村(スポ2)ペア
JD-1 500㍍	優勝	南前(商1)
JD-1 200㍍	優勝	南前

優勝者インタビュー

宍戸

予選の時にスタートブロックとフィーリングが合わず、不安でした。決勝もうまくいったかと言われると、いっていないです。それでも落ち着いて自分の持ち味を出せたので良かったと思います。

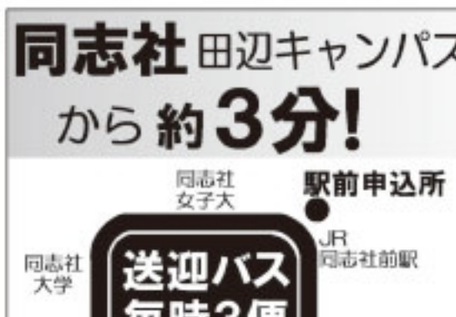
ゴール後喜びをはじけさせる宍戸と五十嵐

京都府城陽市中芦原25-2 TEL.0774-54-7479

牛乳風呂 10/27(土) 10/28(日)

コラーゲン風呂 11/23(金)～11/25(日)

同志社スポーツアトム
特別クーポン
通常入浴料1234円が
お一人様750円
券1枚で3名様までご利用いただけます
有効期限：2018年11月30日 一休

同志社田辺キャンパスから約3分!


山城田辺自動車学校
京都府京田辺市普賢寺中島4-9　TEL 0774-63-6600

同志社ラグビー部 幹部座談

Webで月に1回連載中の、様々なテーマで選手やスタッフの方に対談をしていただき、もっとラグビー部のことを知ってもらおうという企画『月1座談会』。最後となった第6弾を紙面で一部公開。今回は「幹部が語る同志社ラグビー部」です。試合ではあまり見ることのできない素の部分に迫りました！

紺グレの集大成開幕

座談中の左・山口、右・安田

一瞬だった半年間

―幹部としてこの半年間を振り返ると

安田「早かった。めっちゃ早かった。一瞬で終わった。」

永富「そういうことなん？」

安田「座談会やから！」

山口「やす（安田）今日えらい模範的やな（笑）。」

安田「いっつもこんな感じちゃう？」

山口「あ、ほんまに？いつもこんな感じ？」

平川「バチバチやなお前ら（笑）。」

安田「むしろお前（山口）の方が頑張ってしゃべろうとしてるやん（笑）。」

山口「この半年は早かった。それ（一瞬）でまとめるな。悩みとかなかった？」

永富「ない。」

安田「俺もない。」

永富「早かった。」

それぞれの考え

―ラグビーをする上で大切にしていることは

永富「特に考えたことないよね～。」

山口「フィジカル。」

安田「ちょっとちゃうくない？（笑）。」

平川「いいんちゃう、人それぞれで。」

山口「俺は身体能力で負けるの嫌なんやけど。」

安田「負けず嫌い。」

山口「相手に負けたくないっていう気持ちを大切にしてるんよお前、何事においても負けず嫌いやん。」

永富「俺は自分のペースでやる。」

山口「あー、マイペースやな。晨太郎はその言葉に尽きるな。もうちょい合わせろよ（笑）。」

永富「自分のペースでやったほうが良くない？」

山口「それやったら、俺は晨太郎と対照的かも知らんけど協調性。」

平川「ほんまか？嘘つけよ！」

永富「お前なんか言ったらキレるやん。」

安田「キレる？」

永富「どこが協調性あるん。」

安田「なんかすごい首かしげてイラっとするやん。」

山口「じゃあもう無し。」

平川「なんやろう。とりあえず同じポジションの誰かよりは一歩先をいくような。プレーもやし、努力の面でも人がしてないことを一つでも多くやるってことを意識してる。」

永富「縮まったな。」

山口「隼也（平川）めっちゃ努力してるもんな。」

スタッフの大切さ

―技術面や精神面など、いろいろな意味ですごいプレーヤーは

山口「俺は、晨太郎。感性が人とちゃうくない？いい意味でも悪い意味でも。」

安田「マイペースやからな。」

山口「なんやろ、うまく言えへんな。」

安田「わかる。晨太郎もそれをくみ取ってくれる人じゃないとイライラし始めるから。晨太郎は言わずとしてそれを察して欲しいから、察せられるメンバーがちょっとそろってないと。」

永富「多少ね。」

山口「みんなは？俺とか言ってくれてもええねんで？」

安田「メンタル強いの誰やろ。修平（山口）メンタル強いもんな。」

山口「プレーヤー以外やったら、あんとう（学生コーチ・安藤生命4）とかすごいけどな。」

平川「テクニカルちゃう？あんなパソコン扱えるのはすごいと思うわ。試合とかも全部チェックしたり。」

安田「スタッフ全員。」

平川「スタッフありきの俺らやと思うわ、今の分析は。」

山口「社会人スタッフの高度な要求にも応えていけるスキル。」

―ラグビーをしていて楽しさを感じる瞬間は

山口「勝つ時。」

安田「以上！」

山口「個人的には敵をぶち抜いた時。ラインブレイクした時に『あぁ～！』みたいな。『俺ラグビーしてる』みたいな。」

安田「それも言うたら目の前の敵に勝つ時やん。」

山口「晨太郎はラインブレイクして楽しさ感じるっていうより、味方を生かしてスペースを開けた時とかちゃうん？」

永富「俺はそっちの方が楽しい。」

安田「相手の逆ついた時ちゃう？」

山口「それお前やな。」

安田「相手が思ってないことをやるのが好きやねん。」

平川「個人はないけど、スクラムは最近楽しいな。」

永富「好きやな。」

平川「勝つとか負けるとかじゃなくて、いろんなチームと組んでその相手を攻略した時が楽しいかな。相手の組み方を理解して、自分の組み方を変えていくスクラムやっていく。」

安田「修平（山口）全然わからん顔してる（笑）。」

平川「過程が楽しい。」

山口「深いな～。」

安田「コメントうっす。」

左から平川、安田、山口、永富

＜秋リーグ日程＞

9/30(日)	対京産大	於・宝ヶ池公園球技場(京都府)　台風により延期
10/14(日)	対天理大	於・天理親里グラウンド(奈良県)
10/28(日)	対関学大	於・宝ヶ池公園球技場(京都府)
11/4(日)	対立命大	於・ヤンマーフィールド長居（大阪府）
11/11(日)	対近大	於・鶴見緑地(大阪府)
11/18(日)	対大体大	於・神戸ユニバー(兵庫県)
11/25(日)	対関大	於・鶴見緑地(大阪府)

主将・山口 修平(やまぐち しゅうへい)

1996年7月21日、大阪府生まれ。大阪府・同志社香里高校出身。ポジションはCTB（センター）。183㌢・100㌔。商学部4年。

副主将・平川 隼也(ひらかわ としや)

1996年7月8日、長崎県生まれ。長崎県・長崎北陽台高校出身。ポジションはHO（フッカー）。165㌢・98㌔。法学部4年。

副主将・永富 晨太郎(ながとみ しんたろう)

1996年4月4日、福岡県生まれ。福岡県・東福岡高校出身。ポジションはCTB（センター）。180㌢・90㌔。商学部4年。

BKリーダー・安田 卓平(やすだ たくへい)

1996年5月20日、京都府生まれ。京都府・同志社高校出身。ポジションはFB（フルバック）。177㌢・82㌔。商学部4年。

紙面の座談会は一部になります。全文はアトム公式HPに掲載していますのでぜひご覧下さい！

秋リーグはただ「勝ちます。それだけです。」

一体感で関西一へ

―同志社ラグビー部ここは負けません

山口「それはもう『一体感』。関西で1番、部員が多いと思うので、まとまった時はすごい力になると思います。秋シーズン期待してて下さい。」

安田「学生の主体性。コーチが何を言おうが結局やるのは俺らやから、俺らがやりやすいようにコーチに言うし、コーチはそれを聞いてくれるし。」

永富「プレーでずば抜けてるところは別にあるとは思わんけどな。」

平川「しっかりラグビーの理解はできてるんちゃう？しっかり説明してくれるからさ。なかなか他のチームでここまで説明してくれるとこないと思うし。ラグビー理解度は誰かが突出してるわけやないけど、平均的に理解度が高いのは同志社。全員がわかってるって一番大事やと思う。それが一体感や。」

―最後に秋リーグへの意気込みを一言

安田「勝ちます。それだけです。」

山口「去年開幕戦で負けて、そこから崩れたと思うので今年は開幕戦から一戦一戦全力で戦って、関西優勝できるように頑張っていきます。」

永富「優勝できるように頑張ります。」

平川「今年はフォワードありきの同志社と言われるような、スクラムだったりモールだったりのプレーをお見せしたいなと思ってます。」

幹部達の普段の顔を垣間見ることができる貴重な時間となった。考え方は多様でも目標はただ1つ、日本一だ。

同志社全勝

毎年北見（北海道）で行われている同志社ラグビー部強化合宿。練習はもちろん普段対戦することのない大学や、関東の強豪校との練習試合を重ねた。合宿終盤に行われた東海大と筑波大との練習試合は今までの合宿練習の成果を試す絶好の機会だった。同志社は両大学に勝利し、続けて行われたB戦でも勝利。A～D戦の全15試合で全勝し約2週間に渡るハードな合宿は幕を閉じた。（写真：筑波大戦でゲインするロック平澤・神3）

秋へ高まる期待

練習試合15戦全勝で合宿を終えた。昨年度に敗北を喫した東海大や、天理大に勝利している筑波大に快勝を収めた。

大きく成長した合宿であった。エースの安田不在の中でも得点を積み重ね、勝利をもぎ取った東海大戦。「アタックが良くなった。」と主将山口が語るように得点量の多さが輝いた。「合宿特有の共同生活の中でコミュニケーションが取れた」（安田）。お互い戦術の理解を深め、共有できたことがアタックの強化につながった。

筑波大戦では白星をつかんだものの反省点が多く見つかった。ダブルスコアで迎えた後半、ディフェンスの連携が崩れ、猛追を受けた。最後は同志社の地力で振り切ったが相手の素早い攻撃への対応、ラインアウトのミスが際立った。

秋季リーグ目前で見つかったいくつかの課題。再び選手権の舞台に降り立つためには関西3位を確保することが最低条件だ。開幕までには必ず鋼のカーテンを作り上げる。威風堂々たる行進をする紺グレ戦士たちの姿を待ちわびる。（川田翼）

夏合宿 全練習試合結果

8・11	山梨学院大	A	○65-7
		B	○85-12
8・12	拓殖大	C	○74-19
		D	○46-10
8・13	法政大	A	○42-19
		B	○59-14
8・15	立命大		○26-7
8・17	名城大	A	○55-12
		B	○49-7
8・20	立命大	D	○31-17
	東海大	A	○61-24
		B	○42-31
8・21	八戸学院大		○86-15
8・22	筑波大	A	○50-40
		B	○59-0

アトム27時

宮ノ原幸佑

目を覚ますと、天井から降ってくる楕円（だえん）球の雨。「ノックオン！」「何してん、ちゃんと取れよ！」何が起きているかわからぬまま、私はとにかくボールをキャッチしようとする。よく見るとボールには「文字数」「校閲」「リード」「凸」やら何やら書いてあって…んなもん全部とれるかい！ラーメン降ってこい！いやラーメン降ってきてもヤケドするわ！なんて思っていると朝の3時。大丈夫です。ちゃんとおうちに帰ります。（宮ノ原 幸佑）

体育会 ver.15 美学生図鑑

にしだ　さき
西田　彩希

学部・学年：スポーツ健康科学部2年
出身高校：同志社女子高校
身長：161㌢　血液型：A型
好きなタイプ：尊敬できる人

水際のヴィーナス

吸い込まれそうな大きな瞳と、白い肌が目を引く正統派。彼女の透明感はさることながら、選手を支える姿は水泳部の太陽のような存在である。

数ある体育会の中でチーム雰囲気や選手の人柄にひかれて水泳部のマネージャーを選んだ。

仕事は主に、練習メニューの進度の確認やタイムの計測をすることだ。選手の泳法に気付いたところがあれば、選手に声をかけ、また体を痛めた選手にはストレッチやマッサージを行う。

「西田は笑顔が印象的だ。」と主将の橋本は言う。マネージャーとして水泳を理解しようとする姿勢や選手にとってプラスになることはコミュニケーションをとりながら率先して行う真面目な面を持つ一方で、たまに見せるぶっ飛んだ行動はチームの笑いを誘っている。

笑顔を絶やさずチームのために仕事に取り組む西田はまさに勝利へ導くヴィーナスだ。（足立 みずほ）

Pray for Hokkaido.

北海道のために play。
全力を尽くすラグビー部を応援します。

同志社スポーツアトム編集局

レイアウト　松保 いずこ

日本学生選手権5位!!

同志社アトム 河野 有終の美

予選49秒87で自己新 5位締め

◆第94回日本学生選手権水泳競技大会◆9月7～9日◆横浜国際プール(神奈川県)◆学生最高峰の舞台、インカレでエース河野が会心の泳ぎを披露した。50㍍自由形で危なげなく予選を通過すると、決勝は記録を縮め6位。さらに100㍍では50秒を切る49秒87をマークし、日本代表を視野に入れた好記録で5位となった。表彰台には一歩及ばずも、大舞台で持ち前の勝負強さを大いに発揮した。ラストレースを終えた河野は、仲間の声援に応えた。笑顔で

◆今大会の成績◆

種目	タイム
50㍍自由形 予選	22.83
決勝	22.62
100㍍自由形 予選	49.87
決勝	49.99
4×100㍍フリーリレー予選	49.88
B決勝	50.25

レース後、仲間の声援に応える河野(撮影者:愛甲純平)[切り込み写真]拳を掲げる(撮影者:愛甲純平)

これまでの自己ベスト
100㍍50・05
↓
更新
100㍍49・87

河野の強さとは!?

河野の腕がまっすぐ伸びるストローク。これはストレートアームと呼ばれ、短距離選手に見られる泳法だ。一般的に、自由形は肘を曲げて腕を上げるが、ストレートアームは腕を伸ばしたまま入水する。これにより、入水時に腕を伸ばす時間を省き、泳ぎのテンポを上げる事が出来る。しかし、ひとかき毎にかかる負荷が大きく、多大な筋力を要する為、多くの選手はこれを採用しない。腕力、広背筋、体幹、完璧な水中動作。全て兼ね備えた者だけが、この泳ぎをものにする事ができる。

日本代表入りも!?

競泳はコンマ数秒が勝負を分ける厳しい世界だ。誰もが記録を縮めるのに苦悩する。そんななか、河野が日本代表も射程圏内に入れる記録をたたき出した。現役続行となれば、東京五輪も夢ではない。

◆今年の主な大会成績(50㍍自由形)◆

試合日	タイム	大会名
2/10,11	23.59	山口:おらんちゃ2018
4/3-8	22.82	日本選手権
5/24-27	22.85	ジャパンオープン
6/2,3	23.00	関西学生チャンピオンシップ
7/27-29	22.74	関西学生選手権(水泳競技大会)
9/7-9	22.62	日本学生選手権

◆今年の主な大会成績(100㍍自由形)◆

試合日	タイム	大会名
2/10,11	51.01	山口:おらんちゃ2018
4/3-8	51.13	日本選手権
5/24-27	51.00	ジャパンオープン
6/2,3	51.01	関西学生チャンピオンシップ
7/27-29	50.05	関西学生選手権(水泳競技大会)
9/7-9	49.87	日本学生選手権

「水泳は人生そのものだった」

◆河野元斗◆

(こうの・げんと)1996年9月12日生まれ。香川県・高松北高校出身。専門種目は自由形。高校までは地元のサンダースイミングスクールに所属し、当時から全国の舞台で好成績を残してきた。現在は日本のトップレベルの選手にまで成長。日本ランキングは50㍍、100㍍自由形ともに11位(9月18日現在)。趣味は読書。179㌢ 74㌔。スポーツ健康科学部4年。

50秒切り

ついに50秒の壁を打ち破った。初日の400㍍リレー予選でその記録は誕生した。第1泳者の河野は、序盤からトップに躍り出ると、そのままぶっちぎり1位で帰還。自身初の49秒台となる49秒88をマークした。「元斗、速すぎる」(稲本主将)その後の100㍍自由形でも更に記録を縮め、49秒87と自己記録を0・01秒塗り替えた。

日本代表が視野に入る大記録だ。49秒台に突入し、新たな目標がちらついた。それは2年後の東京五輪日本代表。現役続行はまだ未定だが、「もし続けるとなれば、目指すは東京五輪」。競泳は代表選考が日本選手権決勝の一度のみ。派遣標準記録を突破した上で、上位(個人は2位以内、リレーは4位以内)に入る事が絶対条件。記録と勝負強さを兼ね備えた選手だけが、その切符を手にする事ができる。もし現役続行となれば、河野はこの戦線に必ず加わってくるはずだ。

勝負強さ

結果の裏にあったのは、ここぞで発揮する勝負強さだった。今年は日本選手権、ジャパンオープンでも度々自己記録を更新し上位に食らいついてきた。今大会でも勝負強さは健在だった。「気持ちと調子のコントロールが上手い。自分の事をよく分かっている」と西脇コーチも太鼓判を押すほど。「考えたことは無かった。ベストを出す為に常に練習から意識していたので、自然とああいうレースが出来たんだと思う」。どこまでも記録に貪欲な姿勢が、大舞台で発揮する勝負強さにつながった。

有終の美

「水泳は僕の人生そのもの」。選手として、人として、水泳は河野の全てを成長させた。挫折も味わった。特に同志社入学後は結果を出せない日々が続き、水泳が嫌になる事もあった。「つらかった。結果を出さないといけない重圧や恐怖といつも背中合わせだった」。しかし、「仲間や同期のおかげで乗り越えられた」と、闘志が尽きることはなかった。エースとして挑んだ最後のインカレ。「背中でみせていく」と、言葉通りエース河野の姿は最後まで頼もしかった。「楽しかった。18年間ともにしてきた水泳に感謝したい」。最後にこの言葉を残し、河野はRUSのジャージーを脱いだ。

(愛甲 純平)

表彰台逃すも両種目で自己記録更新

50秒切りで東京五輪日本代表も視野

▶河野の談話

一個人の結果の総括

8レースという過酷な日程だったのですが、それぞれのレースでその時の100%の力を発揮できたので、日頃の成果が出た良い試合でした。

ーレースに挑む前に考えていたこと

同志社大学を背負うことができるレースは残りわずかしかないので、その僅かなレースを楽しもうと考えていました。

ー全レース楽しめたと言っていたが、具体的にどのように楽しかったか

どんな風にと言われると難しいのですが、50ではベストを出せても優勝できなかった事で、50の難しさを改めて感じることができた事が楽しかったです。100は疲れ果てるまで泳ぐことができた事が楽しく感じ、リレーでは協力し合って得た結果だったので達成感が楽しさに感じたのだと思います。

関西インカレ2冠達成

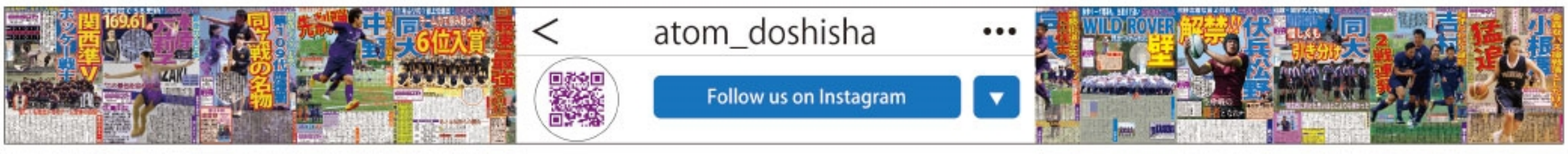
関西では他を寄せ付けない驚異の強さを誇示した。7月27日から29日にかけて行われた関西学生選手権。50㍍自由形は大会新記録となる22秒73、100㍍自由形では49秒台に迫る50秒05をマーク。目標の記録にはわずかに及ばなかったが、ともに当時の自己記録を塗り替えた。「勝つ事は分かっていたので、自分との戦いだった」と、関西で敵無しの河野は、両種目2位以下に圧倒的な差をつけ優勝。自身初となる2冠を果たした。

夏炉冬扇

▼アスリートをライオンとシマウマに二分した者がいた。大リーグのイチロー選手が唱える「筋トレ不要論」への反論として、同リーグのダルビッシュ有選手が用いた例えである。▼イチローは主張した。筋肉を強化しても、それを支える腱や関節は鍛えられない。筋トレは各々が持つ身体のバランスを崩し、パフォーマンスを低下させる。さらに「ライオンは筋トレをしない」と自説の正を引き合いに出した。▼希代の安打製造機の見解にダルビッシュは異を唱えた。生まれつき身体能力に優れたライオンにシマウマが勝つには鍛えるしかない。スポーツ科学が発達し筋トレに励む「ライオン」も増えてきている。「シマウマ」は以前にも増して鍛える必要がある。▼私たちは学生生活で多くの経験をする。学問に部活動、アルバイトに留学など。社会に出る直前での経験が、将来の自分の血肉になると信じて疑わない。▼経験から得られるリターンを大きくするためにも、経験同士をリンクさせ、より多くのことを学ぼうとする姿勢が肝要になってくる。そうした「つなぎ目」としての役割を期待できるのが高校までの勉強であろう。▼壁にぶつかった時、数学で学んだ、物事を多角的に見る考え方で窮地を脱せられるかもしれない。世界史や英語への興味が海外への扉を開けてくれることもあろう。「知らなくても生きていける」などと嘆きながらも取り組んだ勉強が新たな可能性を生む(つなぎ目)になりうる。▼スポーツとは違う。筋肉だけでなく、腱や関節も鍛えられる。目の前に広がるサバンナは弱肉強食の世界である。何もかもを養分にできる「雑食のシマウマ」にこそ生き抜くチャンスはある。

(本林 大将)

レイアウト　川中 真那

公安委員会指定
岩倉自動車教習所
IWAKURA DRIVING SCHOOL
無料スクールバスで
烏丸今出川から12分
北山駅から4分
二酸化炭素の排出を減らして免許を取得!!
～地球に優しいエコカー《新型プリウス》採用～
お問い合わせは ゴーゴーいわくら 0120-55-1890
お得なキャンペーン情報こちら

k-1トラベル
合宿・遠征・交通・宿泊等全てお任せください！
ご予算ご要望に合わせてご提案いたします！
有限会社　ケイワントラベル関西
〒550-0013　大阪市西区新町1-24-8-605
TEL：06-4390-7750　FAX:06-4390-7760
担当：津代(ツシロ)
携帯：090-9710-5513
✉：t.tsushiro@k-1travel.com
津代のLINE